

第36回JOMO童話賞の入選作品について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、このたび、第36回JOMO童話賞の入選作品を(別紙)のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。
2. 当社は、毎年「心のふれあい」をテーマに、広く一般の方々からオリジナル童話作品を募集し優秀作品を選出しております。今年は3月上旬から5月末まで作品の募集を行い、一般の部(中学生以上)9,461編、児童の部(小学生以下)741編、合わせて10,202編ものご応募をいただきました。
3. 応募の内訳は、年齢では2歳から93歳と幅広く、日本国内はもとより、海外在留の邦人(アメリカ・ドイツ・シンガポール・タイ・ニュージーランド・フランス・イギリス・インドネシア・カナダ・スイス・中国・トルコ・ベルギー・ミャンマー)の方からも作品が寄せられました。
4. 選考にあたっては、西本鶏介先生(児童文学者)、立原えりか先生(童話作家)、角野栄子先生(童話作家)、いもようこ先生(絵本作家)、岸田今日子先生(俳優)の5名の先生により厳正かつ慎重な審査が行われました。
5. なお、優秀作品については、11月下旬頃に1冊の童話集「童話の花束」にまとめて発行する予定です。

● (ご参考)

前回(第35回JOMO童話賞)応募実績:9,825編

※「第36回JOMO童話賞入賞作品一覧」および「参考資料」は  [こちら](#) (PDF:24KB)

以上